

神奈川大学

産学連携事業本の架け橋プロジェクト 御中

日本は、桜はもう咲きましたでしょうか？これから最も美しい季節、春ですね。ここボツワナは日本と正反対で、これから冬になります。気温もだんだん寒くなってきて、上着が必要になってきました。

すばらしい本を寄付くださり、ありがとうございます。写真については、現地の人より、私達日本人の方が、あまりに美しい京都の様子に、うっとりで見入ってしまいました。京都、いいですね。

送っていただいた本は、セロウェ図書館に、「Japan Section」を設置し、そこに展示しています。その設置初日の3月28日には、「Japan Event」を行い、寄付いただいた本等を使って日本、日本語の紹介をしました。生の魚を食べる（刺身）話をしたら、本当にびっくりされてしまいました。

この国では、日本、日本人はほとんど知られていません（TOYOTA、NISSAN等、日本車がたくさん走っているのに、です）。私は街を歩けばいつも中国人に間違われ、「ニイハオ」と声をかけられます。日本は中国の一部のように考えている人もいます。

これからも、日本についてできるだけたくさんの人に知ってもらえるように、活動していきたいと思っています。

私のしていることと、住んでいる町セロウェとについて、少し説明します。

私は、セロウェにあるセントラル県庁で、公務員に行政サービスの指導をしています。具体的には、5S（整理・整頓、清掃、清潔、緘）、リサイクルペーパーの使用、誰もいない部屋の消灯、等です。日本では当たり前のようにしている事が、ここではできていません。日本人なら誰もがわかる「もったいない」という意識もないようです。

住んでいるセロウェは、ボツワナの首都ハボロネからバスで約3時間半のところにあります。1966年の独立以来、4人の大統領が誕生しましたが、そのうちの3人までもがここセロウェ出身という、歴史ある町です。（現在のカーマ大統領もセロウェ出身です。）

私はここで、今年の9月までボランティア活動をし、10月初旬に日本に帰る予定になっています。後半年ですが、自分ができることを一所懸命したいと思っています。

季節の変わり目ですのでくれぐれも健康にご留意ください。

平成24年4月3日

平成22年度2次隊 行政サービス



botswana
national library services

Ministry of Youth, Sport And Culture

Private Bag 0036, GABORONE, BOTSWANA, Tel: +267 3952397/3952288 Fax: +267 3901149 Cables: BONALIBS

Our ref:
(Please quote in your reply)
Your Ref:

P.o. Box 579
Serowe Public Library

3 April 2012

To: Kanagawa Daigaku

REF: APPRECIATION LETTER

The management and staff of Serowe Public Library would like to thank you for the donations that you made to our Library. We thank you for your support and commitment that you are showing towards our Library and may the Lord bless you as you continue to do so. This will go a long way in enhancing our efforts in promoting cultural diversity.

Thank you.

Yours Faithfully

A blurred rectangular area, likely containing a signature or stamp, located below the 'Yours Faithfully' text.

セロウェ図書館

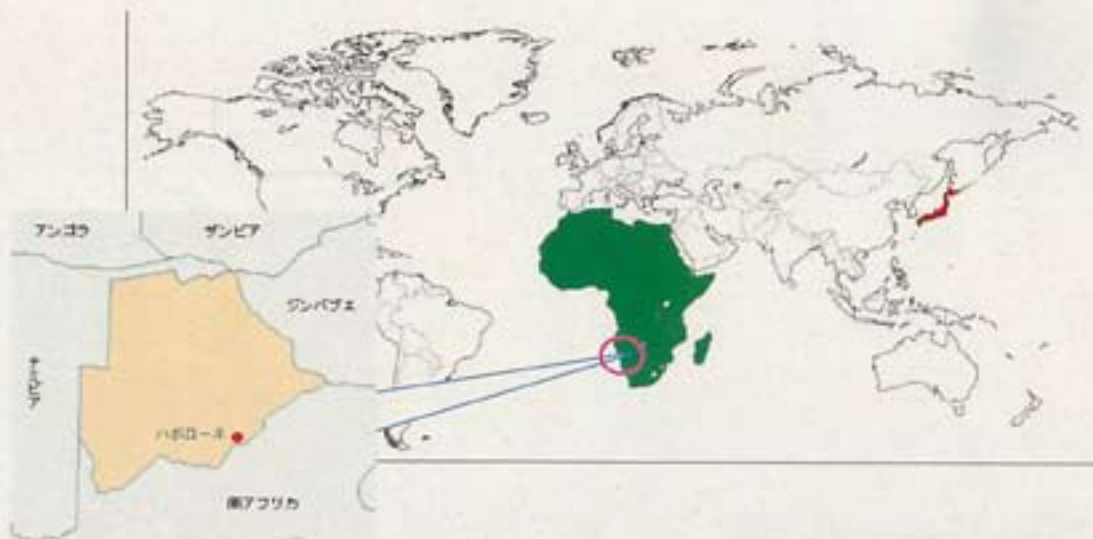
礼状

セロウェ図書館のマネジメントとスタッフは、あなたの寄付に感謝しております。
我々の図書館に対するあなたのサポートと献身に感謝します。あなたがそのようにし続けることで主の祝福をうけるでしょう。
今回のことで、文化の多様性を促進する我々の取組みが増すでしょう。





ボツワナの国章



日本語表記:ボツワナ共和国

英語語表記:Republic of Botswana
(リパブリック・オヴ・ボツワナ)。

1.面積	2.人口	3.首都	4.人種	5.言語	6.宗教	7.時差
58.2万平方キロメートル (日本の約1.5倍)	195万人(2009年:世銀)	ハボローネ	ツワナ族(79%)、カラング族(11%)、バサルク族(3%)等	英語 ツワナ語(国語)	キリスト教 伝統宗教	- 7時間 (日本が1月1日正午の時、 現地時間は1月1日午前5時)



☆国旗☆

上下の青は、水と空を表している。また、水資源が乏しいボツワナで貴重な、恵みの雨をも象徴している。中央の黒い帯と白い細いラインは、国民の大多数を占める黒人と少数派の白人が、協力して平和な社会を建設していこうという、建国の精神を表している。

☆気候☆

国土の3分の2が南回帰線付近の熱帯に属するが、全体的に平均標高1000mの高原地帯のため、気温は比較的穏やかだ。雨季(11~3月)と乾季(4~10月)に分かれており、年間降水量は250~700mm。北部は気温が高く雨も多いが、南西部・中央部は乾燥しており、冬(乾季)には5度を下回ることもある。

ボツワナは南部アフリカの内陸に位置する内陸国で、国土面積は世界44位。なお、国土の約17%が政府により指定保護区とされ、開発から手付かずで残されており、世界各国から観光客や研究者が訪れる。首都のハボローネをはじめとする都市部はオフィスビルも多く、各種交通やITなどのインフラストラクチャーが整っているものの、政府の自然保護政策を受けて多くの緑が残されている。ダイヤモンドの生産地として経済力をたくわえ、南部アフリカの中で最も豊かな国といわれている。南西部には乾いたカラハリの地が広がるが、北部は動植物の楽園といわれるオカバンゴ・デルタやチョベ国立公園など、自然の恵みも豊かである。